

HCC TIMES

Vol.213
2021 3

https://sg-h.org

立ち向かう使命感と挑戦する勇気 ほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟 (HOUSENKA COVID-19 UNIT)

2021年2月26日(金)、医療従事者の使命感と挑戦する勇気をもって、大阪府の民間病院では最大規模である48床の軽症・中等症の新型コロナウイルス患者対応の病棟、「ほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟(HOUSENKA COVID-19 UNIT)」を開設いたしました。

2020年1月から、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、大阪府下の陽性者数・入院患者数も増加の一途をたどり、第3波の襲来、2021年1月14日(木)、大阪府でも緊急事態宣言が発令されました。大阪府の医療体制が逼迫し、民間病院での受け入れが望まれる中、緊急事態宣言同日、当院にも強い要請があり、その日から開設に向けて43日間の歩みが始まり、面談や面接、ミーティングや感染対策研修の実施、受け入れのシミュレーション等、多岐にわたる準備をまいりました。大阪府との協議から43日間という短期間で48床の大規模な受け入れ体制を整えることができたことは、当法人のフェローの皆様のご協力と、豊泉家グループの絶大なご支援とご協力のお陰であります。「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」という経営資源をそれぞれの立場で積極的に関わっていただきました。

また、近隣の病院や介護施設との連携で、開設までの期間を最短で達成することができたと考えております。この場をお借りして、開設にご協力いただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

たくさんの方々の想いを胸に、下記3つの目的を掲げて立ち向かう使命感と挑戦する勇気をもって、フェローとなり邁進してまいります。加えて、ほうせんかコロナコンプレックス(HOUSENKA COVID-19 COMPLEX)を構築を基に、さらに地域に対する医療サービスを発展させてまいります。全フェローの皆様、また豊泉家大家族の皆様、全ステークホルダーの皆様のご理解、ご指導、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

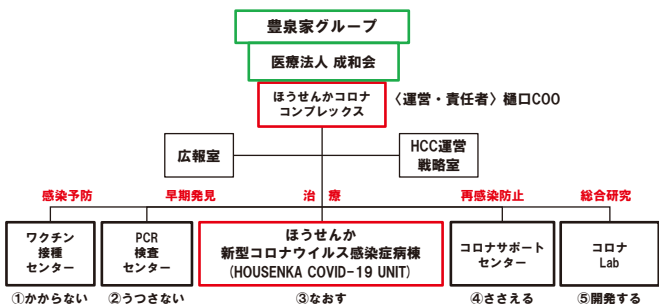
2021年2月26日
医療法人 成和会
副理事長兼CEO
樋口 昌克



NPO法人 SG博友会
〒560-0085 豊中市上新田3丁目10番35号
TEL:06-6444-3030 FAX:06-6444-3552
編集元 H.C.C事務局 石倉慎也



<ほうせんかコロナコンプレックス(HCC)構想>



医療法人
成和会 北大阪ほうせんか病院
ほうせんか新型コロナウイルス感染症病棟
(HOUSENKA COVID-19 UNIT)
住所:〒567-0052 大阪府茨木市室山1-2-2
TEL:072-643-6921

「領域を超えた連携」

新型コロナウイルス感染症により、通常の病気と違い医療における治療・入院だけでは解決できない問題が発生しています。予防から後遺症まで広い領域の患者対応の為に、重症・軽症・中等症患者対応病院、介護施設やクリニックが連携し、地域全体で取り組まなければなりません。今回の取組みを通じて、同じ志を持つ理解し合える仲間と、支援の輪を広げ、領域を超えた連携へと進化させてまいります。そして、2030年Vision C.I.S.地域包括ケアシステム豊泉家モデル実現につなげてまいります。

「地域医療貢献」

当院が位置する三島医療圏では、人口に対して軽症中等症病床が非常に少ない現状があり、新型コロナウイルス患者の入院受け入れを近隣の医療圏に搬送しなければならぬ状況でありました。そんな中、大阪府下の民間病院では最大規模にあたる48床の新型コロナウイルス患者の受け入れ病床の確保を行い、地域医療の適正化を図ることを目的に開設いたしました。

「患者支援」

大阪府の新型コロナウイルス累計死者数が全国最多となっている大きな要因の1つに高齢者施設でのクラスター発生が挙げられています。医療と高齢者介護を展開する豊泉家グループだからこそ、その決断。もしもの時には一人でも多くの軽症・中等症のコロナ患者を受け入れ、患者様事業者様を支援するという強い使命感をもって臨んでまいります。

「キット制作について」

受注数の増加により、2021年2月より、PCR検査のキット制作を豊泉家チャレンジャーセンターのパートナーの皆様にご依頼し、心を込めて丁寧に制作していただいております。キット制作は、発送につ

いても滞ることなく順調に運営することができております。依頼数の増加にも対応できるように計画的に制作の依頼、連携を図ってまいりたいと思っております。

3月以降には、これまでの紙媒体での「申込書」「問診表」「同意書」等を添付する仕様から、QRコードを利用したデジタル仕様に切り替わっております。結果通知も検査判定後に「メールでの通知」になる為、登録いただいたメールに届き安心をより身近に感じていただく事が可能になります。

登録操作等で不安な方、不明な点は、お気軽に豊泉家PCR検査センターまでお問い合わせください。

PCR検査を受けていただく場合は、早期に陽性であった場合も早期に対応することができ、結果的に周りの方に「つづさない」という事に繋がります。また、早期に治療を開始することができ、重症化の予防にも繋がります。定期的にPCR検査を受けていただく事で、皆様に安心してお過ごしいただければと思っております。

お問い合わせ先:
一般財団法人S.F.豊泉家
豊泉家PCR検査センター
担当
TEL:0120-0294-9988



豊泉家PCR検査センター

一般財団法人S.F.豊泉家豊泉家PCR検査センターが開設して5ヶ月が経ちました。現在、新予防コミュニケーション(豊中市中塚3丁目2-1)の豊泉家新予防センター6階にコントロールセンターを構築し、発送の制作受注、相談対応、発送手続き、キットの一部配送、結果通知までを行なっております。そして、検体の検査は、医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院臨床検査科で行っております。

2020年12月から順次、全ご入居者、全ご利用者、全フェローにPCR検査を実施しております。一般的には「唾液」での検査が手軽で受けやすいという事で普及しており、ですが、社会福祉法人福祉会 豊泉家クリニク 山台との連携でご入居者、ご利用者の方で唾液が出にくい方には「鼻咽頭拭い液」で検査を受けていただける為、好評いただいております。

これまで10,000件以上の受注、検査、結果通知の運営をしてきた中で、検査を受けられる方の「結果が出るまでの不安な時間を短縮させる」「知らない内に事に感染を広げてしまう事を予防する」為に、できる限り検体到着後の即日検査実施、即日結果報告ができる様に検査運営体制を整えております。通常のPCR検査は検体到着後72時間以内、クイックPCR検査は24時間以内に結果を提供しております。必要に応じてサービスを選択いただければと思っております。(※クイック検査は、オプションの為に別途費用)

HCC北緑丘 新規アクティビティ「すごろくゲーム」

特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘各フロアにて、1月度新規アクティビティ「すごろくゲーム」を実施いたしました。マス目には「体操」や「じゃんけん勝負」などのお題が書かれており、お題をクリアすると更にマスを進められるという、このマス目に止まっても楽しめるものをご用意いたしました。ご入居者の皆様は1番でゴールする事を目指して5や6の目を出そうと意気込んでいましたが、マス目には「1回休み」や「2マス戻る」などのお題もあり、大きな目を出せば早くゴール出来るわけではありません！その為、参加者からは、「誰が1位にな



記者・高島 将吾

HCC桃山台

冬の警沢♪カニ鍋パーティー

2月12日(金)、アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階ホールで、地下1階桃源郷にて、オプショナルイベント「カニ鍋パーティー」を開催いたしました。当日は、入り口での検温・手指消毒やテーブル上にパーティションを設置する等、感染症対策をしっかりと行なった上で開催いたしました。

鍋のメは、やはりカニのお出汁がしっかりと出た雑炊♪「ついつい食べ過ぎちゃった(笑)」と最後までカニ鍋を堪能していただきました。ご入居者の皆様のお声を元に実現した当イベントですが、今後も様々なお声を実現していけるように企画してまいります。

記者・原 慶彦

開始時間の30分も前から会場にお越しいただいた方もいらつりや、始まる前から楽しみにされているのがひしひしと伝わってきました！



HCCチャレンジド 復活！フロアホッケー練習会



チャレンジドセンター豊中ジョブワークカレッジでは、しばらく休止していましたが、フロアホッケーの練習会を、縮小スポーツセンターにて再開いたしました。

感染症対策をしっかりと行いながら、広い会場での久々の運動という事で、終始楽しそうにされておられました。約一年振りの練習会のため、ルールを思い出すまで時間がかかっていますが、初めてフロアホッケーをする方のサポートもしていただきながら全員で楽しまれました。

記者・高崎 孝宜

HCC茨木 「ロボコンサート」新春シャンソンショー



ほうせんか病院1階にて、1月度ロボコンサート「新春シャンソンショー」を開催いたしました。

感染症対策の為、皆様安心してご覧できるよう万全の予防体制を取り、座席もいつもより少ない数でのご案内となりましたが、お集まりいただいた皆様から、「楽しみにしていたのよ」と喜びのお声を頂戴しました。

記者・山本 咲千代

節分 ピーチキッズだより

2月2日(火)節分の日、保育園にも鬼さんが遊びに来てくれました。「今日は何の日か分かるお友だちいるかな」と聞くと、「せつぶん！」としっかりと答えてくれる子どもたち。鬼のパンツを履き、自分たちで作った鬼のお面をかぶって準備万端！「今日は先生のお友だちの優しい鬼さんが遊びに来てくれたよ。」と言うと、ちょっぴり怖がっている子、わくわくしている子、様々子どもたちの姿が見られました。



ご挨拶

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになってきたこの頃。今年度も残りわずかととなりました。春夏秋冬と季節を越え、たくさんの成長を見せられ、笑顔いっぱいのかわい子どもたちと過ごせたことを、保育者一同心より嬉しく思います。残り1か月も楽しく、充実した園生活を過ごしていきたいと思っております。

記者・保育者一同

2017年5月1日 オープン

ほうせんかキッズクラブ桃山台

●対象年齢：0～2歳児
●開園日：月～金曜日
●開園時間：8時15分～18時15分
●定員数：18名
●地域の皆様のご利用も可能となりました!!

ご利用料金 社利用で毎月預けても **月額¥25,000** ※350円/1時間

企業主導型保育事業とは 企業内に保育園を設け、企業が主体となり運営します。認可外保育所に位置付けられますが、保育士の人数や設備などは認可保育園と同等もしくはそれ以上の基準を国から求められています。

企業主導型保育園 **ほうせんかキッズクラブ桃山台**
運営法人：NPO法人SG博友会

ご見学・ご入園・連携企業のご相談・ご質問はこちらまで **☎06-6444-3030**
いつでもお気軽にお電話ください。NPO法人SG博友会 保育担当者

豊泉家大賞

2021年1月度豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

豊泉家フェロー大賞

医療法人成和会 臨床検査科

2020年10月より臨床検査科にPCR検査機器を導入し、新型コロナウイルス感染症の検査を行なっています。検査対象者は患者様や豊泉家グループ全フェローなど導入3ヶ月目となる12月には毎月1750件以上の検査を行いました。また、緊急の依頼や日々変化する検査数に対し柔軟に対応し、変化が続くコロナ情勢の中で社会に大きく貢献していることが評価されました。おめでとうございます。代表して、小林毅副リーダーにお話を伺いました。



医療法人成和会 臨床検査科

小林：PCR検査だけでなく様々な検査を通じて、患者様に対して地域の皆様のために貢献していきたいよう邁進してまいります。

小林：検査をする中で私達の感染対策を行うと共に、的確な結果を出すために検体同士が混ざつたりしないよう、手技をより丁寧に行うよう心掛けています。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

小林：新たな取り組みに対し、全員が抵抗なく興味を持って前向きな姿勢で取り組む、スムーズに進めることが出来ました。

記者：数多くの検査を進めていく中で、難しかったことはありますか。

小林：検査をする中で私達の感染対策を行うと共に、的確な結果を出すために検体同士が混ざつたりしないよう、手技をより丁寧に行うよう心掛けています。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

MC(医療)ドメイン

医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院 コミュニティフロント 松本真由美 医事課長が受賞されました。北大阪ほうせんか病院で実施しているPCR検査において、様々な所から届く1日1000、2000件以上の検体の番号や書類等のチェックを事前に行い、検査用スミーズに詰められるよう、書類への落とし込み、臨床検査科への引渡など、臨機応変に対応しています。併せて正面玄関での体温測定や手指消毒、面会禁止に伴う洗濯物移送など、通常業務に加えて新しい業務も行う姿が大きな評価されました。おめでとうございます。



医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院 コミュニティフロント 松本 真由美 医事課長

松本：相手のことを考え、依頼された業務は優先して行うように心がけています。また、予定通りに業務が進まない場合は、出来るだけ早く現状を把握し、良い方向づながるよう取り組んでいます。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

松本：少しでもチームフェローの負担を軽減出来るよう、これからの励んでまいります。

松本：まずPCR検査について知り、現場の状況把握を行う方から始めました。検査を行う方の大変さを理解し、正しい情報をお渡しすることを心掛けています。

記者：様々な業務を行う中で心掛けていらっしゃることはありますか。

松本：相手のことを考え、依頼された業務は優先して行うように心がけています。また、予定通りに業務が進まない場合は、出来るだけ早く現状を把握し、良い方向づながるよう取り組んでいます。

AC(介護)ドメイン

社会福祉法人福祥福祉会 北緑丘コミュニティグリーン☆スレッシュ 本澤直美フェローが受賞されました。北緑丘コミュニティの受付として、電話対応やコミュニティの様々な問題にも迅速に対応し、唯一無二の存在となつています。また、新型コロナウイルスが蔓延する中、普段の業務に加え来訪者の検温対応など、感染予防も積極的に取り組んでいる姿が大きな評価されました。おめでとうございます。



社会福祉法人福祥福祉会 北緑丘コミュニティグリーン☆スレッシュ 本澤 直美 フェロー

本澤：来年度で勤続10年を迎えるので、年を重ねても続けられるように健康にも留意しながら、皆様に知識を身に付けることで、皆様の間を埋めるような仕事ができるように邁進してまいります。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

本澤：毎日同じことの繰り返しではなく、日々変化があるからこそ楽しんで仕事をすることが出来ると思っています。

本澤：受付という仕事柄、たくさんの方々と接する機会がありますが、心だけ家族対応では早くご安心いただけるように、しっかりとお話を伺った上で適切な部署や担当者へつなげることを意識しています。また、自身で対応するのではなく、コミュニティフロントやキヤブデンにお任せすること、多いの報告や、普段からコミュニケーションを取るよう心掛けています。

記者：業務の中でやりがいを感じていらっしゃることはありますか。

本澤：毎日同じことの繰り返しではなく、日々変化があるからこそ楽しんで仕事をすることが出来ると思っています。

AC(介護)ドメイン

社会福祉法人福祥福祉会 住之江コミュニティブルーWAVEの 辰真帆キャプテンが受賞されました。今年度のリーダーとして、これまで1年、ブルーWAVE以下SWの経験を活かして、ご入居者ご家族の想いに耳を傾け丁寧なケアを行うことで信頼関係を構築してまいりました。



社会福祉法人福祥福祉会 住之江コミュニティブルーWAVE 辰 真帆 キャプテン

辰：昨年よりブルーWAVEのCAPとして業務を行なっており、最初は初めてのことはありましたが、チームに負担を掛けることもありません。今後はフロントにも協力いただきながら、チーム力を向上させ、チーム丸ごとで質の良いサービス提供へつなげられるよう尽力してまいります。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

辰：常にご入居者とコミュニケーションを図ることを心掛けており、どんなタイミングであれご入居者の方からは必ず声をかけていただき、ご家族の来訪時の声掛けや細かな連絡を行なっています。今後はSWと連携を取りながら、引き続き密な連絡を取ってまいります。

記者：業務や研修を行う上で心掛けていらっしゃることはありますか。

小室：日々の頑張っている方が多くいる中で、受賞でき、より層層頑張っていると感じております。

記者：1月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。

小室：日々の頑張っている方が多くいる中で、受賞でき、より層層頑張っていると感じております。

AC(介護)ドメイン

社会福祉法人福祥福祉会 住之江コミュニティSCC 小室詩九が受賞されました。チーム内で基礎介護の係りを担っており、フェローが抱える介護技術の不安や日々の利用者の対応において、必要なものを見極め、チームフェローへの基礎介護研修をチーム独自で実施し、フェローからも好評の声が挙がっています。



社会福祉法人福祥福祉会 住之江コミュニティSCC 小室 詩 フェロー

小室：現在、チーム三役に頼り切りになっておりますが、チーム丸ごとで取り組むことで、チーム向上のために頑張っていると思います。また、中堅フェローとして後輩から目指してもらえようという目標を掲げております。

記者：最後に今後の目標を教えてください。

小室：日々の頑張っている方が多くいる中で、受賞でき、より層層頑張っていると感じております。

記者：1月度月間賞を受賞したお気持ちをお聞かせください。

小室：日々の頑張っている方が多くいる中で、受賞でき、より層層頑張っていると感じております。

記者：業務や研修を行う上で心掛けていらっしゃることはありますか。

小室：日々の頑張っている方が多くいる中で、受賞でき、より層層頑張っていると感じております。

NEXT DOOR

豊泉家フェロークラブ主催 月に一度「NEXT DOOR」豊泉家未来を語ろう会(以下語ろう会)を開催しております。8月より医療法人成和会に所属するフェローを対象に毎月開催しており、現場フェローからの提案や改善を経営幹部へ直接届けることで、共に未来を語り創っていくことを目的としています。今年1月は、「プラス志向・未来志向」をテーマにディスカッションを行いました。その中で「あなたはプラス志向未来志向で業務を取り組むことが出来ると思いますか」という問いに対し、参加者全員から「出来ている」という回答をいただきました。会の名をいただいたように、未来を語り創っていく上で、とても力強い意気込みが感じられました。さて、皆様はプラス志向とポジティブ思考の違いをご存知でしょうか。(豊泉家ではプラス思考(思い考える)ではなく、プラス志向(志に向かう)と書きます。)どちらも良い方向に向う意欲だというイメージがありますが、中身は全く違うものだと思います。ポイントは何か良くないことが起きた時にどうするか。ポジティブ思考は、楽観的に捉え、特に対策を講じない考え方です。プラス志向は、何故良くないことが起きたのか原因を追求した上で、更に良くするために行動していくことを言います。皆様はどちらのシンゴウを大切にしたいのですか? より良い未来を創っていくためには、このように一人ひとりがどんな想いを持っているのか振り返ると共に、ベクトルを合わせ、個客や病院の為に取り組むこと、や今頑張っていることなど、一人でも多く発信が必要だと感じています。引き続き、皆様のご参加を心からお待ちしております。 記者：辻丸 春之



～ 桂 春團治CEOから励みになるお話 ～

よく年を重ねた大人が、「近頃の若者は…」という言葉に続いて、あれこれと文句を言う場面を見たことがあると思います。約30年前に知人が、その「近頃の若者」についてこんなことを言っていました。「近頃の若者を指導する時に文句を言う前に、まずはその人の良い所を褒めてあげることが大切。そしてそこから、「こんなやり方もあるよ。」等とヒントを与えながら指導することが近頃の若者に良い影響を与えられる」とのことでした。その想いは昔も今も当てはまることだと思います。人の悪い所ではなく良い所を尊重することの大切さを改めて感じました。 【桂 春團治チーフ・エンターテインメント・オフィサー(CEO)のご紹介】 本職は落語家として活躍されており、豊泉家グループではCEOとして、新たな視点からの意見やアイデアをいただいております。

認知症イノベーション研修について

豊泉家の16年にわたる認知症ケアの研究をまとめた書籍「認知症イノベーション」が2020年9月30日出版された。書籍の内容を深く理解し、現場の認知症ケアの質を向上していくために、著者である社会福祉法人福祉会阿久根賢一理事長を講師にお迎えし、認知症イノベーション研修をアシストテクノロジー（コムニティ長副コムニティ長ソーシャルワーカー）、また地域と繋がるのあるケアマネジャーと統合営業本部フェローを対象とした研修を2020年10月13、15日（火・木）に開催、次に、現場に落とし込むために一般フェローを対象とした研修を12月17、21日（木）に開催し、合計127名のフェローが受講しました。

研修では、認知症の有病率の推移から認知症ケアの重要性を確認するとともに、認知症ケアメソッドにある「ロジカルケア」と「ラテラルケア」の基礎となる「同化」と「異化」

の考え方、フェローが気付かないうちに陥ってしまう傾向について、「アンコンシャスバイアス」や「パターナリズム」などの視点や事例も用いて説明していたとありました。参加したフェローからは、これからの認知症ケアの在り方を考える機会となったと感想が多く挙がりました。

今後フェローアップの機会や意識改革の研修の開催を予定しています。学びをしっかりと実践に変え、認知症パラダイスの創造に向けて取り組んでまいります。

記者…西脇 麻衣



認知症イノベーション

2020年9月30日に発売以来、皆様にご愛読いただき感謝申し上げます。

この度、大手通販サイトAmazon書籍部門「介護のほしき物」ランキングで「認知症イノベーション」が1位を獲得いたしました。

また、お客様の皆様へ、



フェローシップ慶弔のお知らせ

社会福祉法人福祉会桃山山コミュニティセンター立浪広大が3年間の交際期間を経て、記念日である1月1日（金）に入籍されました。

奥様の好きなところを伺うところ、そして、お照れながらお話しくださいました。

今後についてお聞きしたところ、一奥さんと居られる時間を大切にしながら、仕事と家庭の両立をしていきたいです」とお答えいただきました。

立浪VDR、本当におめでとうございます。



NPO法人SG博友会豊泉家フェロークラブ 川合沙代子フェローが2年間の交際を経て1月20日（水）に入籍されました。

旦那様のことを伺うと、「コロナ流行前は、一緒に趣味のカフェ巡りをしていました。色々なことに気が付いてくれるので、お互いに自然体で過ごせる人です。」と笑顔でお答えくださり、「常にお互い尊敬し合える関係で居られるように、仕事と家庭を両立して頑張っていきます。」とお話しくださいました。川合フェロー、本当におめでとうございます。



HAP予防プログラム — 骨密度測定 —

今回は骨密度についてのお話です。

HAP健診では、骨中ミネラルの含有量を相対的に測定できる機器を使って測定をしています。

骨粗しょう症予防骨折リスクのスクリーニングツールとして有用です。X線を照射せず、超音波を使って、かかとの骨を測定します。かかとは、代謝速度の速い海面骨の割合が90%以上で骨量の減少が現れやすい場所になります。

判定は、骨密度から若年比と同年比を求め、この二つの組合わせにより決まります。若年比とは、骨の密度は20歳代で最大値（最大骨量）になります。その最大値と骨密度とを比較します。同年比とは、同年代の方の平均値と骨密度との比較になります。自分の骨密度を知ること、出来るだけ早く適切な治療や生活習慣を改め、骨密度の低下を食い止めることが重要です。

骨密度は成長とともに増えていき、20〜30歳にピークをむかえ、中年から初老にかけてその状態をキープし、その後は徐々に低下していきます。女性は閉経後骨密度が急激に低下し、骨粗しょう症にかかりやすいといわれています。

そんな骨粗しょう症は様々な要因が複雑に絡み合って発症・進行します。加齢や遺伝などはありますが、自分自身が予防に取り組んで改善できることがあります。

骨粗しょう症を予防する為に毎日摂りたい栄養素を紹介いたします。

- カルシウム(例)
 - 牛乳やチーズ、ヨーグルトなどの乳製品、納豆や豆乳などの大豆製品、しじりやもやし、ワサビなどの丸ごと食べられる魚類
- ビタミンD(例)
 - 鮭やサンマ、イワシなどの魚類、しいたけや舞茸などのキノコ類、日光を浴びることで生成される
- ビタミンK(例)
 - 納豆やモロヘイヤ、小松菜、ほうれん草、ブロッコリー
- マグネシウム(例)
 - 納豆やナッツ類、海藻、緑黄色野菜、胚芽米や全粒粉パン

骨は急に改善も悪化もしない為、毎日の積み重ねが大切です。

こちらで紹介した栄養素を含む食材を使って、バランスの良い食事を毎日繰り返していき、骨粗しょう症を予防していきましょう。

記者…中敷 美由紀



豊泉家トピックス

子どもお母さんもみんなハッピー！をモットーに沢山の笑顔が溢れる園にしていきたいと思えます。

気になる方は、お気軽にお問い合わせください。

★問い合わせ先
NPO法人SG博友会
TEL 06-6444-3030
保育担当まで

ほうせんかキッズクラブ 《地域枠》保育の開始
ほうせんかキッズクラブ桃山台では、2021年度新規入園児を募集しています。

これまでは、豊泉家グループ所属のフェローのみの利用としておりましたが、地域の待機児童緩和の一助になるべく、《地域枠》利用を開始いたしました。

職員の利用と保育内容に変わりはなく、認可外保育園等の基準を満たした、満足度の高い保育を提供しております。

年間行事から、豊泉家グループならではの、多世代間交流の実施も行なっています。

園庭がない分、近隣の公園へ出掛け、体力、脚力向上に励んでいます！

もちろん、豊泉家グループ内のお仕事を紹介することも可能です。



送迎車両に「ゆたかくん、いすみちゃん登場！」
豊泉家グループの送迎車両は、印象的な緑色で、街中を走っているのを見ることがあります。この度、豊泉家のマスコットキャラクター「AIホスピタルロボットゆたかくん、いすみちゃん」が登場しました。

ほうせんか病院 送迎バス 抗菌加工の実施！
ほうせんか病院から阪急茨木市駅JR茨木駅を周回している送迎バスに、抗菌コート処理を施し、こ来院いただく皆様に安心をお届けしています！

※発熱時は送迎バスのご利用が出来ませんので、ご了承ください。

各送迎車両には、それぞれ違う表情の2体が登場していますので、いろんなバージョンの送迎車両を見つけてみてくださいね！

感染症対策について
○検温/消毒の徹底
○マスク、使い捨て手袋の使用
○全フェローPCR検査実施(毎月)
○体調管理の徹底

